

【冬期間における水抜き方法】

県営緑が丘アパート 1号棟

○冬期間、水道管の凍結の恐れがある場合や長期間不在にする場合に行ってください。

◇玄関ドア横のパイプシャフト内の給水弁と水抜弁を操作します。

※冬期間中は、パイプシャフトの凍結防止ヒーターコンセントを抜かないでください。

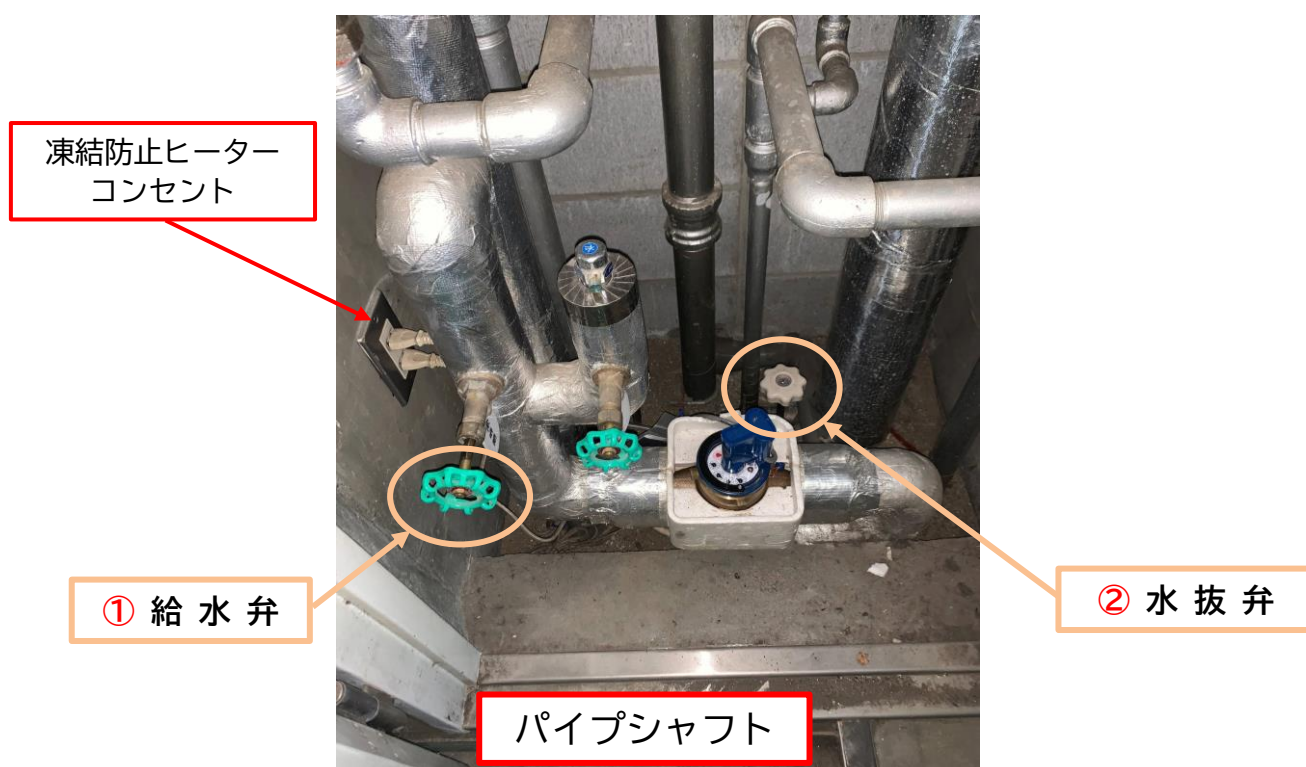
水抜き手順

1. パイプシャフト内の「①給水弁」を「時計回り」に止まるまで回してください。
2. 次に「②水抜弁」を「反時計回り」に止まるまで回してください。
3. 室内の各蛇口を開き、配管内の水を抜きます。トイレは2回程度操作しタンク内を空にしてください。
4. 洗濯機に接続の給水ホースは一度取外して水抜きを行い、水抜完了後に復旧してください。
5. 風呂釜と瞬間湯沸器については、取扱説明書に従い水抜きを行ってください。
6. 各蛇口から水滴が落ちなくなったら水抜き完了です。水抜きが終わったら、事故防止のために全ての蛇口を閉めておくようお願いします。

通水手順

1. 全ての蛇口が閉まっていること、洗濯機のホースがつながっていることを確認してください。
2. 風呂釜、瞬間湯沸器を取扱説明書に従い、使用できる状態にしておいてください。
3. パイプシャフトの「②水抜弁」を、「時計回り」に止まるまで回してください。
4. 次に「①給水弁」を、「反時計回り」に止まるまで回してください。
5. 各蛇口をゆっくり開き水を出してください。いきなり蛇口を開くと水と空気が飛び散る場合がありますのでご注意ください。

※給水弁及び水抜弁のハンドル操作は「全開」または「全閉」としてください。中途半端な開閉状態は、漏水の原因となります。



※ 写真は1・3号室のものです。2・4号室は弁・配管の配置が左右逆になります。